

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 3 年 5 月 13 日 (2021.5.13)

【公開番号】特開 2021-49424 (P2021-49424A)

【公開日】令和 3 年 4 月 1 日 (2021.4.1)

【年通号数】公開・登録公報 2021-016

【出願番号】特願 2020-216068 (P2020-216068)

【国際特許分類】

A 6 1 N 5/10 (2006.01)

【F I】

A 6 1 N 5/10 J

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 3 月 23 日 (2021.3.23)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

疑似コンピュータ断層撮影 (C T) 画像を生成するシステムであって、
プロセッサと、
前記プロセッサに通信可能に結合されたメモリを有し、
前記メモリは、前記プロセッサによって実行されると、前記プロセッサが操作を実行するように構成された命令を格納しており、
前記操作は、
患者の磁気共鳴 (M R) 画像を受信するステップであって、複数の前記 M R 画像は異なる M R イメージングプロトコルパラメータを用いて取得されたものであるステップと、
前記 M R 画像を取得するために用いられた M R イメージングプロトコルパラメータを取得するステップと、
前記 M R イメージングプロトコルパラメータに基づいて組織パラメータマップを決定するステップと、
前記組織パラメータマップに予測モデルを適用することによって C T 値を生成するステップと、
前記生成された C T 値に基づいて前記疑似 C T 画像を生成するステップを含む
ことを特徴とする疑似 C T 画像を生成するシステム。

【請求項 2】

請求項 1 記載のシステムにおいて、
前記組織パラメータマップは、陽子密度マップと縦緩和時間マップと横緩和時間マップとを含むグループから選択されている
ことを特徴とする疑似 C T 画像を生成するシステム。

【請求項 3】

請求項 1 記載のシステムにおいて、
固有の組織パラメータに対する組織パラメータマップを決定するステップは、
前記 M R イメージングプロトコルパラメータと、画像点に対応するそれぞれの画像位置における前記 M R 画像の M R 画像強度値とに基づいて、前記組織パラメータマップの画像点の組織パラメータ値を推定するステップを含む
ことを特徴とする疑似 C T 画像を生成するシステム。

【請求項 4】

請求項 1 記載のシステムにおいて、
前記複数の M R 画像の数は 3 以上である
ことを特徴とする疑似 C T 画像を生成するシステム。

【請求項 5】

請求項 1 記載のシステムにおいて、
前記操作は、
前記 M R 画像を画像取得装置から受信するステップを含む
ことを特徴とする疑似 C T 画像を生成するシステム。

【請求項 6】

請求項 1 記載のシステムにおいて、
前記操作は、
前記 M R 画像を M R 画像データベースから受信するステップを含む
ことを特徴とする疑似 C T 画像を生成するシステム。